

【令和3年度 各構成団体の「応援宣言及び取組計画」における取組状況について】

参考資料1

団体	応援宣言	取組計画	実績（予定）
高知県民生委員児童委員協議会連合会	○児童に関する研修会や組織における児童専門部会での検討等により、児童を取り巻く現状や必要な支援を確認し、実践活動に取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> ・児童委員専門部会で、各ブロックにおける活動状況について情報交換を行う。また、前年度に県教育委員会を交えて確認した就学支援制度の利用状況などを踏まえ、令和3年度は県内の児童を取り巻く環境や教育現場での実践事例を確認する。 ・各民児協の会長と主任児童委員の意見交換会等を実施し、各地区の活動内容の共有や今後の取り組みについて共通認識を持つ。 ・民生委員児童委員及び主任児童委員が参画し、各市町村民児協で子ども・子育て家庭の現状や支援策について協議を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・民生委員児童委員及び主任児童委員が参画し、各市町村で子ども・子育て家庭の現状や支援策について協議を行う。 ・児童委員専門部会は、現時点では未開催だが、今年度2～3回開催予定である。その際は、県内の児童を取り巻く環境について高知県教育委員会等の関係機関も交えて協議を行うほか、県内の各ブロックの活動状況について情報交換等をする予定である。
	○新生児誕生の情報提供を受け、「赤ちゃん訪問」を実施し、話を聞いたり、子育て支援のサービスなども紹介するなど関係をつくりながら、母親の孤立を防止します。	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村民児協毎に地域の実情に応じ、新生児訪問等に取り組む。ただし、今年度は昨年度に引き続き新しい生活様式を考慮のうえ、訪問等は玄関先や庭先で行うなど工夫して実施する。 ・市町村の子育てサロンに参画するなど、保護者の孤立を予防する取り組みを進める。 ・新入学児童及び保護者と各地域の民生委員児童委員の面会を行うほか、地区によっては民生委員児童委員の顔写真入りのリーフレットを作成し、身近な相談役としてのPR活動を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策を充分行い可能な範囲で、子育てサロンを開設し、保護者同士の情報交換や子どもの遊びの場を提供している。 ・市町村によっては、新生児訪問を行っているところや民生委員児童委員の顔写真入りのリーフレットを作成し、身近な相談役としてのPR活動を行っている。
	○児童委員活動を通し、地域の子育て世帯の把握に努めるとともに、状況に応じ専門機関と連携を図って対応するなど、子育て家庭を支援します。	<ul style="list-style-type: none"> ・研修や会議の場を活用して児童相談所や行政担当課等との顔つなぎを行い、専門機関との連携を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主任児童委員を対象とした研修会（主任児童委員研修）を令和4年2月ごろに2回中部と西部で開催予定である。行政や関係機関からの情報提供や講義を行うと同時に、委員同士の情報交換や顔合わせを行い今後の活動に活かす場とする。
	○子どもたちの「身近なおとな」となり、地域の子育て応援団となる。	<ul style="list-style-type: none"> ・児童委員、主任児童委員として日ごろから学校行事などへの参加や登下校時の見守りなどを通じて、地域の子どもたちの「身近なおとな」となれるような関係づくりを進める。また、子育て中の親にとって「人生の先輩、子育ての先輩」として、身近な存在となる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・民生委員・児童委員、主任児童委員として、学校行事への参画や登下校時の見守りを行うとともに、学校と密に連携し、情報交換を行っている。 ・5月の児童福祉週間に合わせた各民児協活動展開の周知依頼を行った。
	○子育て、子育てを応援する地域づくりを進める。	<ul style="list-style-type: none"> ・率先して「子育て応援団」となると同時に、地域住民への働きかけを行うことで地域に「子育て応援団」を増やし、子育て、子育てを応援する地域づくりを進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現時点で県民児連としては具体的な活動は行っていないが、各法定民児協においては、市区町村民児協や関係機関、地域住民と協働し、子育てしやすい環境の整備を進めているところである。

【令和3年度 各構成団体の「応援宣言及び取組計画」における取組状況について】

参考資料1

団体	応援宣言	取組計画	実績（予定）
高知県社会福祉協議会	<p>○地域共生社会づくりを通して子どもを産み、育てやすい環境づくりを推進します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「地域共生社会の実現」に向けた包括的な支援体制づくりに取り組めるように、市町村社会福祉協議会に対して、研修や情報提供、助言を行う。 ・多様な地域生活課題への対応を住民や専門機関と連携して進める地域専門人材（コミュニティ・ソーシャルワーカー）を研修を通じて養成する。 ・生活に困窮する家庭を効果的に支援できるように、生活困窮者自立相談支援機関や関係機関と連携して、就労準備支援や家計改善支援を行う。 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ・ソーシャルワーカー養成研修(スタートアップ編)を開催した(6月～8月)。 ・市町村社会福祉協議会を訪問し、情報提供や助言を行うとともに、関係機関とのネットワークづくりを支援した(随時)。 ・生活困窮者に対して、就労に向けた相談支援や家計に関する相談支援を実施する(随時)。 <p>【予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブロック別市町村社会福祉協議会会長意見交換会(8月～9月)や地域福祉推進セミナー(10月)を開催し、「地域共生社会づくり」の方向性や具体的な展開方法を周知する予定。 ・コミュニティ・ソーシャルワーカー養成研修(実践編)を開催予定(8月～9月)。
	<p>○さまざまな理由で未修学・未就労の状態にある若者(15歳以上)の自立を支援します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・こうち若者サポートステーション、なんこく若者サポートステーション、あきサテライト、すさきサテライトに、より多くの若者をつなげ、修学や就労に向けた支援を行う。(相談支援事業、セミナー事業、就業支援、修学支援等) ・支援事業実施に向けて、中学校や高校等との連携をより強化する。 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者の修学・就労に向け支援を行っている。第一四半期での目標達成率は、新規登録者21.6%、進路決定者24.0%となっている。 ・高等学校との連携による、出張相談会や出張セミナーの開催をした。また、ハローワークやオーテピアでの出張相談会も実施した。 <p>【予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者の修学・就労に向けた支援を引き続き行う。 ・各市町村での出張相談会を第三四半期に実施予定
	<p>○障害児の可能性を伸ばすための支援を行います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・キッズ☆バリアフリーフェスティバルの代替企画の開催及び県立ふくし交流プラザ福祉用具展示コーナーの設置を通じ、障害児及びその家族を対象として、子どもの成長過程に合わせた福祉用具を活用したり、制度・サービスを利用すること等への相談支援を行う。また、障害児の支援に関わる福祉・教育関係者の連携を進める。 (キッズ☆バリアフリーフェスティバル-6月26日～6月27日開催予定/福祉用具展示コーナー-祝日・第2日曜日・年末年始を除いて開設) 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WEBキッズバリアフリーフェスティバルを開催した (1)相談会と5つのセミナー(乳幼児期支援、発達障がい者の就労支援、福祉機器の選び方等)の開催 開催日:6月26日(土)、6月27日(日)2日間 開催方法:ZOOMによる <p>・福祉用具展示コーナーにおいて随時相談対応を行っている。</p> <p>全体相談件数(4月～6月):198件 うち障害児関連相談件数:12件 主な相談内容:移動・移乗、姿勢管理、コミュニケーション、食事用具等に関すること</p>
	<p>○子どもたちの福祉のこころを育む取組を行います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村社協、福祉施設及びNPO等と連携して、夏のボランティア体験(通称:ナツボラ)を実施し、子どもたちの福祉のこころを育む。(期間:7/20～8/31) ・市町村社協等と協働して、小学生や中学生を対象としてボランティアを学び体験する場としてボランティアチャレンジ体験を実施し、地域やボランティアへの関心を高める。 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ナツボラガイドを作成し、各高等学校・大学等に配布した。(23,000部) <p>【予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7/20～8/31にNPO、福祉施設等の52の受入場所でボランティア募集を行い、多くのボランティアが参加予定。 ・ボランティアチャレンジ体験は4か所実施予定。 仁淀川町、土佐町、他2か所は調整中

【令和3年度 各構成団体の「応援宣言及び取組計画」における取組状況について】

参考資料1

団体	応援宣言	取組計画	実績（予定）
	○児童虐待防止のオレンジリボンキャンペーンを実施します。	・11月の児童虐待防止月間に、児童福祉関係機関等と連携して、オレンジリボンキャンペーンを実施し、児童虐待防止への広報啓発活動を行う。	【予定】 ・オンラインセミナー形式による講演会を11月に開催予定。 ・11月にSNSでキャンペーン・イベントを実施予定
	○子ども食堂の開設・運営を支援します。	・地域での子どもたちの居場所づくりを支援するために、子ども食堂の開設及び運営に関する研修や交流会等を開催する。 (子どもの居場所づくりスタッフ研修の開催、子どもの居場所づくりネットワーク会議の開催 等)	【実績】 ・子どもの居場所づくりスタッフ研修及びネットワーク会議の開催 7月15日(木) 野市ふれあいセンター 7月16日(金) 幡多福祉保健所 7月29日(木) 土佐市複合文化施設「つなで」 7月30日(金) ふくし交流プラザ
	○児童福祉の専門職への研修支援を行います。	児童養護施設職員対象の研修、職位階層別研修を例年行っており、現段階でも行う見通し	【実績】 ・児童福祉を含む全ての分野の福祉専門機関を対象とした職位階層別研修を7月6日から順次開催している。 【予定】 ・児童養護施設等中堅職員研修の開催予定。(9月21日、22日)
	○おもちゃ図書館の活動を支援します。	・所有している高知県社会福祉センターの一部を「おもちゃ図書館はとぼっぽ」の活動場所として無償提供し、引き続き活動を支援する。	・所有している高知県社会福祉センターの一部を「おもちゃ図書館はとぼっぽ」の活動場所として無償提供する支援活動を継続する。
高知県医師会	○安心して、安全に妊娠・出産し、子育てができるよう保険医療を充実し、さらに次の世代の子どもを育てる成育医療の視点に立ち、行政や各種団体などと協力して生み育てやすい高知県を目指します。	・産婦人科医や小児科医が、受診や個別・集団健診(検診)などを通して、妊娠・出産・育児などに関する相談に応じ、コメディカルスタッフと共同して応援・助言を行い、必要な支援を紹介する。 ・一般県民及び保護者を対象として、講演会や研修会を開催し、子どもの成長や子どもの病気に関する知識とともに、子育ての喜びや親育ちについて考える機会とする。 ・会員を対象とする講演会や研修会を開催し、妊娠や出産、育児などに関する知識や技術を高める機会とする。 ・診療を通して、要保護児童、児童虐待、特定妊婦等を早期発見し、適切な支援に繋げる。 ・学校における「性教育」に協力し、HPVワクチン接種を推進する。	・日常診療を通じて、支援を行う。 ・開催未定 (・産婦人科医会が、母体保護の研修会を実施予定。) ・日常診療を通して、支援を行う。 ・HPVワクチン研修会を開催予定(産婦人科医会)

【令和3年度 各構成団体の「応援宣言及び取組計画」における取組状況について】

参考資料1

団体	応援宣言	取組計画	実績（予定）
高知県歯 科医師会	○「いい歯の表彰」を行います。 ・年1回、11月に表彰式を開催（高知県共催）	・健康な歯を保たれている方々や、歯科保健対策の推進に貢献していただいている方々を表彰させていただき、受賞者の方々のお声と共に、歯と口の健康の大切さについて県民の皆様にお伝えし、さらなる歯科保健の推進とすることを目的として実施する。	・令和3年11月7日（日）に「いい歯の表彰式」を開催予定。
	○高知県少子化対策推進県民会議の活動・情報の提供を行います。	・本会の会員向けに毎月発行する会報誌や発送する便に、県民会議の活動・情報の提供を行う。	・本会の会員向けに毎月発行する会報誌や発送する便に、県民会議の活動・情報の提供を行う予定。
	○日常診療において、児童虐待等の早期発見・防止に努めます。	・乳幼児歯科健診、学校健診、歯科診療所で歯科の発見機能を生かしていくため「歯科における子どもの虐待対応マニュアル」を活用する。	・市町村、学校等の保健担当者との連携を取る。
	○赤ちゃん会・子育て応援団へ参加、歯・口の健康を通して子供のすこやかな育成をサポートします。	・高知赤ちゃん会への参加協力：健診、相談により歯科からの子育ての支援を行う。 子育て応援団への参加協力：RKC高知放送主催の子育て応援団すこやかイベントに歯科ブースを出展、むし歯菌チェックや歯科相談を実施して、子育て世代の親子に対して支援を行う。	・赤ちゃん会は春日程延期（調整中） ・子育て応援団（イベント）の実施は未定。
	○乳幼児健診や歯科診療所などでの定期健診を通じて、親子の心身の健康づくりを推進します。	・各市町村乳幼児健診および広域健診により子育て世代の親子に対し歯・口の健康を通し全身の健康について相談・指導を実施する。 ・小児期の口腔機能向上について健診時等に「口腔機能発達不全症予防マニュアル」を活用する。	・各市町村乳幼児健診および広域健診により子育て世代の親子に対し歯・口の健康を通し全身の健康について相談・指導を実施する。 ・小児期の口腔機能向上についてマニュアルを活用した保健指導また関係職種へのアドバイス等を行う。
	○本会歯科保健センター・同「幡多分室」で障害のある子ども達の歯・口の健康をサポートします。	・歯科保健センターおよび同幡多分室において障害者診療を通じ支援の必要な子ども達の療育をサポートする。	・歯科保健センターおよび同幡多分室において障害者診療を通じ支援の必要な子ども達の療育をサポート。
	○テレビ特番を活用して、啓発を行います。 ・年2回、30分番組を放送	「歯の健康を考えよう」をメインテーマに、県民向けの啓発番組を放送する。	・令和3年6月12日（土）啓発番組を放送。
	○歯科衛生士復職支援を行います。 ・年1回研修会を開催（高知学園短期大学共催）	・結婚・出産・育児等で離職した未就業歯科衛生士の知識・技術の向上を図り、復職に対する不安を取り除くことで、再就職できるよう支援と促進を目的とした研修会を開催する。	・結婚・出産・育児等で離職した未就業歯科衛生士の知識・技術の向上を図り、復職に対する不安を取り除くことで、再就職できるよう支援と促進を目的とした研修会を開催予定。
	○歯科衛生士就職支援を行います。	・本会ホームページ内に求人サイトを立ち上げ、就職を希望される方へ情報を提供する。	・本会ホームページ内に再就職支援サイトを立ち上げ、情報提供を行っている。

【令和3年度 各構成団体の「応援宣言及び取組計画」における取組状況について】

参考資料1

団体	応援宣言	取組計画	実績（予定）
高知県看護協会	<p>○ワーク・ライフ・バランスに関するワークショップ開催や施設訪問等により、看護職が安心して働き続けることができる職場環境を支援していきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ワーク・ライフ・バランス推進のインデックス調査への参加を各施設に働きかける。 ・当協会ワーク・ライフ・バランス推進委員会が中心となり、看護職のワーク・ライフ・バランス推進ワークショップ及びフォローアップ・ワークショップを開催する。 ・ワーク・ライフ・バランスの進捗状況を確認・支援するために施設訪問を行う。 ・働き方改革の実現に向けて看護職の働き方に関して施設訪問を行い、実態を把握し、改善の取組みを支援する。 ・県・労働局、医療勤務環境改善支援センター等との連携を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワーク・ライフ・バランス推進インデックス調査取組み施設は、令和2年度まで延べ60施設となった。 ・令和2年度の取組み施設は19施設。特徴としては小規模、少人数での取組みが多かった。 ・9月23日（水）看護職のワーク・ライフ・バランス推進ワークショップを開催。13施設が参加「看護師が気になるQ&A」～新人もベテランも元気に働き続けられるモデル事例、夜勤と育児の両立からハラスメント対策まで～の研修の後、各施設で現状分析、課題抽出、アクションプラン作成を行った。 ・11月前後に施設訪問を計画したが、コロナ禍で全施設訪問することはできなかった。 ・令和3年2月19日（金）フォローアップ研修実施。「看護職の働き方の現状と方向性」をテーマに研修会開催、研修後核施設の取組み状況等々を発表 ・ワーク・ライフ・バランス委員会 3回/年開催
	<p>○結婚支援、子育て支援に関する行事に参加するとともに、当協会にポスターを掲示し、看護職者に紹介します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「すこやか親子」などの行事に参加する。 ・当協会エントランスにポスターを掲示する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ポスター掲示のみ実施。
高知県保幼小中高PTA連合協議会	<p>○保幼小中高PTAが連携して「早ね早おき朝ごはん」運動を推進し、子どもたちの生活リズムの向上を図ります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの健やかな成長を目指し、家庭や地域の教育力を高めるため、保幼小中高PTA会員や関係者が一堂に集い、高知県PTA研究大会を開催する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度高知県PTA研究大会の実施（令和3年10月30日） ・「高知家の早寝早起き朝ごはんフォーラム2021」にて啓発（令和4年1月30日）
	<p>○保幼小中高PTAが連携し、県内一斉に交通安全指導を行うとともに、保護者自らが交通ルールやマナーを守り、交通安全意識の向上を図ります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各地域で保護者会や単位PTAが協力し、交通量の多い交差点や通学路の危険箇所などで街頭指導を行う。また、街頭指導時には自転車運転時のヘルメット着用について積極的に呼びかけていく。（秋の全国交通安全運動実施期間中） 	<ul style="list-style-type: none"> ・秋の全国交通安全運動の実施（令和3年9月30日）
	<p>○啓発資料等の配布をとおして子育てに関わる情報を周知し、意識の向上を図ります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てや医療・福祉等に関する啓発資料を配布し、周知する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・土佐の子育て交流会の実施（令和3年12月13日）

【令和3年度 各構成団体の「応援宣言及び取組計画」における取組状況について】

参考資料1

団体	応援宣言	取組計画	実績（予定）
高知県高等学校長協会	<p>○次世代を担う高校生が、子どもを産み育てることの意義を考えるとともに、子どもの発達のために親や家族及び地域や社会の果たす役割について認識し、子どもや高齢者など世代を超えた共生社会に貢献できる態度をはぐむ教育を推進します。</p> <p>○労働衛生管理の充実を図るよう、県立学校において働き方改革を進めるなど、働きやすい労働環境の整備を整え、家庭や地域、社会における役割を積極的に果たすことが可能な職場づくりを推進します。</p>	<p>・すべての高等学校や特別支援学校高等部において、教科「家庭」において基礎的知識・技能を学ぶとともに、教科横断的な取り組みとして保健体育科「保健」や公民科「現代社会」などの授業の中でも学習を深めさせる。</p> <p>・また、生徒の主体的行動に繋げるため、地元の保育所や幼稚園、社会福祉施設などにおける体験活動を通じて、「子どもを産み育てやすい環境づくり」の重要性を実践を通して理解させる取組も積極的に進める。</p> <p>・各校において時間外勤務者の多い部活動について、適切な時間管理のできる部活動体制をさらに整え、指導者の指導方法の改善や生徒の主体的活動に繋げ練習時間縮減に努め、顧問職員の家庭生活の充実を図る。</p> <p>・また、全教職員の長時間勤務への具体的対策や健康相談体制の整備を、外部機関の支援も仰ぎながら推進する。</p>	<p>○各学校において、各教科ごとに授業の中で取り組んでいるところである。</p> <p>○子育て（赤ちゃん）体験会は、コロナの影響もあって実施が難しい。</p> <p>○各職場において、働きやすい・風通しの良い職場づくりに取り組んでいる。</p> <p>○県教委主催の働き方改革の推進の協議会等に各校から参加している。</p>
高知県小中学校長会	<p>○高知県小中学校長会は、未来社会に夢と希望を持ち、たくましく生きる日本人の育成に向け、義務教育の入り口である小学校教育を充実させ、保護者・地域住民に信頼される学校づくりを推進します</p>	<p>・学校経営計画に基づき、児童・生徒、保護者、地域住民等、学校関係者すべてが生き生きと活動することができる学校づくりを行う。</p> <p>・教員が子どもたちと向き合う時間の確保や、心身ともに健全な状態で教育に臨むことができるよう、学校の働き方改革を関係諸団体と協働して進める。</p> <p>・校長の果たすべき役割と指導性を究明する研究・研修を実施し、新学習指導要領の趣旨に沿った社会に開かれた教育課程の編成、実施、評価、改善を行う。</p>	<p>【学校教育の視点から】『WithコロナからPostコロナの学校へ』</p> <p>□次世代を担う人材育成の視点</p> <p>◇今求められている力の育成 →自らの力で課題解決を図る力、思考力、判断力、表現力</p> <p>◇地域人材の活用、関係機関との連携</p> <p>◇働き方改革（業務改善への取組）</p> <p>【子育ての視点から】</p> <p>□次世代育成支援対策推進法の理解</p> <p>□教職員子育てサポートプランに基づく取組 →教職員子育てサポート面談の手引き</p>
高知県保育所経営管理協議会	<p>○各保育所において、地域の各団体や関係機関と連携して地域の全ての子どもと子育て家庭を対象に子どもの育ちと子育てを支援していきます。</p>	<p>・各保育所において、地域の各団体や関係機関と連携して地域の全ての子どもと子育て家庭を対象に子どもの育ちと子育てを支援していきます。</p> <p>・各保育所において質の高い保育を提供する。</p> <p>・家庭との子育てについてのコミュニケーションを図る。</p> <p>・配慮を必要とする子どもへの保育。</p> <p>・虐待への早期発見と関係機関への通報。</p> <p>・地域社会の福祉への理解と実践。</p>	<p>・各保育所において、地域の各団体や関係機関と連携して地域の全ての子どもと子育て家庭を対象に子どもの育ちと子育てを支援している。</p> <p>・各園で配慮を必要とする子どもへの保育をしている。</p> <p>・各園で地域社会への保育所の持つ専門性を展開している。</p>
高知県保育士会	<p>○私たち保育士会は、子どもの育ちを支え、保護者の子育てを支え、子どもと子育てにやさしい社会をつくれます。</p> <p>○家族形態の変化、子どもを取り巻く環境の変化の中で、子ども・家庭に寄り添います。</p> <p>○幼稚園・こども園・小学校等との連携を密にしながら、子ども・子育て支援に取り組みます。</p>	<p>・全ての子どもの健やかな育ちを実現できるよう、子どもの育ちを家庭と連携して支援していく。</p> <p>・子ども・子育てを取り巻く社会的課題を鑑みた専門性を高め、保育現場のニーズに対応していく。</p> <p>・地域の中で協働しながら支援できる体制づくりを構築する。</p>	<p>・子どもが豊かに育ち、より質の高い保育の実現に努め、子どもの育ちや保護者の子育て支援を継続していく。</p> <p>・食育の意義や医療的配慮、虐待や貧困などの課題にも目を向け、日頃の保育を通して些細な変化に気づき、支援していく。</p> <p>・各関係機関との連携を一層促進し、相互理解を深めていく。</p>

【令和3年度 各構成団体の「応援宣言及び取組計画」における取組状況について】

参考資料1

団体	応援宣言	取組計画	実績（予定）
高知県国公立幼稚園・こども園会	<p>○PTA等の組織と連携しながら、早寝・早起き・朝ごはん、基本的な生活習慣の定着を図ります。</p> <p>○新型コロナウイルス感染症の正しい情報を共有し、家庭と共に予防対策に取り組みます。</p> <p>○規範意識を培っていくための情報発信や講演会、保育参加など親子が共に育つ場の機会の充実に取り組んでいきます。</p>	<p>・PTAと共に子育てに関する研修を、園の実態にあった内容を企画し、感染予防対策に配慮し実施する。</p> <p>・基本的な生活習慣の定着や規範意識の大切さを伝え、子育てを家庭と共に、そして保護者へ返していくための取り組みを行う。</p> <p>・子どもたちの健やかな育ちのために、育ちの過程やそれぞれの時期に大切にしなければならぬことなどを、園だより等で情報発信する。</p> <p>・コロナ禍においては、正しい情報を共有する中で感染対策を講じながら、保護者との連携を重視し、丁寧に悩みを聞き、保護者同士のつながりも工夫しながら持てるようにする。</p>	<p>・生活リズムチェックカードを利用したり、園だより等の手紙で保護者への意識づけになるような情報を発信した。</p> <p>・新型コロナウイルス感染対策では、園で必要な情報収集に努め、出来る限りの対策を行っている。（送迎時の保護者マスク着用、手指の消毒の徹底等）また情報の提供や注意喚を行っている。</p> <p>・親育ちの講演会を予定したが、コロナ感染の状況変化で、延期にし未実施である。</p>
	<p>○保育所、小学校等の連携、預かり保育の実施・充実など、弾力的な幼稚園・こども園運営の推進に取り組んでいます。</p>	<p>・各園のニーズをしっかりと捉え、必要な支援が行えるように行政と共に計画に取り組む。</p> <p>・異校種間で互いの保育・教育を知り、子どもの発達や特性の理解を深め、子どもの育ちが繋がるように取り組む。</p> <p>・地域の実態に応じ、保・幼・こども園・小・中・高の連携の中で、園児・児童・生徒相互の関わりを大切に捉え、豊かな人間関係が育っていくように取り組む。</p>	<p>・園の実態や課題を行政に報告し、また、教育委員の訪問をとおして、子どもについて話し合う予定の園やすでに実施し、園の良さやプラスしたら良いこと等を共通理解した園がある。</p> <p>・1年生の授業を参観し、人の話を聞くことが大事だと改めて感じ、保育に生かしたいと再確認した園もある。</p> <p>・特別な支援が必要な子どもについて、教育委員会や小中学校との情報共有しながら、異校種で繋がるように連携を図っている。</p> <p>・同じ地区の小中学校との連携を図り、互いの授業を参観し合い、学ぶ機会としている。</p> <p>・中高生の職場体験を通して、年齢の違う人との交流を図った。</p> <p>・小学生お話し先生による、絵本の読み聞かせを実施した。</p> <p>・保護者のニーズに合わせ、一時預かりや、預かり保育を実施している。</p>
	<p>○未就園児親子への園開放（子育て相談）を設けるなど、地域に開かれた子育てを支援します。また、関係機関との連携を図り、妊娠期から子育て期への切れ目ない支援の一翼を担っていきます。</p>	<p>・各市町村における関係機関と連携を取りながら、子どもの状況把握や保護者の見守り支援を行う。</p> <p>・感染予防対策に配慮し、人数制限や時間制限を取りながら、未就学児親子への園庭開放を行う。</p> <p>・親育ち支援や子育て支援の研修に取り組み、職員間で共有し活かしていくよう努める。</p>	<p>・行政、ソーシャルワーカー、保健師と連携を取りながら子どもや保護者の見守りを行っている。</p> <p>・新型コロナウイルス感染に注意しながら、園庭解放を行っている。</p> <p>・親育ち研修、子育て支援研修に参加後、職員で内容の共有を図り、保護者対応につなげている。また全職員が、学べるよう園内研修に親育ちを組み込んでいる園もある。</p>
高知県私立幼稚園連合会	<p>○私立幼稚園はPTAの事務局と幼児教育や子育てに関する研修を行い、保護者の教育力や子育てに関する意識を高めていきます。</p>	<p>県内でPTA大会開催に伴う記念講演開催、全国大会の研修参加</p>	<p>11月開催予定のPTA大会はZOOMオンライン実績のある総会をベースにZOOMまたはハイブリット式で検討の可能性が出てきた。</p>
	<p>○私立幼稚園は、スポーツや文化活動などのサークル活動を通して保護者同士のつながりを深め、子育てに対する意欲を高めていきます。</p>	<p>加盟園各施設サークル活動を設営し交流を高める。</p>	<p>加盟園各自感染対策を講じてサークル活動は縮小であるが開催している。</p>
	<p>○私立幼稚園は、保護者のみならず小中高生及び地域の高齢者と力を合わせ地域の活性化を図るとともに活力ある子育てを推進していきます。</p>	<p>加盟園にて、小学校との交流強化及び敬老施設訪問の実施</p>	<p>コロナ禍の状況で検討する。</p>
	<p>○私立幼稚園は一時預かり・預かり保育を実施し、両親が働きながら子育てをしている家庭の支援を行います。また、幼保連携型認定こども園・幼稚園型認定こども園においては、保育ニーズに応えるよう、2号・3号認定こどもの保育を推進していきます。</p>	<p>加盟園各施設一時預かり実施の拡充及び一部施設が幼稚園から幼稚園型認定こども園に移行</p>	<p>現行通り実施。</p>
	<p>○私立幼稚園は未就園児と保護者に園庭や空き教室を開放し、親子で一緒に遊ぶ（活動する）ことにより懇親や交流を深めるとともに、教育相談に応じるなどの子育て支援を行います。</p>	<p>子育て支援事業の継続強化</p>	<p>状況により事業縮小ではあるが事業自体は継続して実施。</p>

【令和3年度 各構成団体の「応援宣言及び取組計画」における取組状況について】

参考資料1

団体	応援宣言	取組計画	実績（予定）
高知県青年団協議会	<p>○青年団活動の軸に「であいのきっかけ応援事業」 （であいのきっかけ応援事業を通して、であいを応援するだけでなく、県内各地の青年団活動が再び活発になるきっかけにする。）</p>	<p>○青年団活動の軸に「であいのきっかけ応援事業」 （であいのきっかけ応援事業を通して、であいを応援するだけでなく、県内各地の青年団活動が再び活発になるきっかけにする。）</p>	<p>R3年3月14日（日）「たのしまんと婚活」(四万十市) (予定) R3年10月3日（日）「仁淀川 de デアイマショウ」(仁淀川町) R3年11月26日（日）「ドラゴンフィットネス婚活」(土佐市)</p>
	<p>○青年団OBを婚活サポーター・応援団として登録 （「であい・結婚」をテーマに盛り込んだ夜学会を県内各地で開催し、OBを巻き込み、ネットワーク化を目指し、県民運動の一助を担う。）</p>	<p>●婚活事業研修会の開催 （青年団OBOGが約20年前に取り組んでいた婚活イベント、「であい・結婚」をテーマに盛り込んだ交流会を開催し、連携・機運高めるきっかけにする。まずはオンライン開催でコロナ禍に対応する。）</p>	<p>◎オンライン意見交換会の開催（R3年8月1日（日）） 宮崎、香川の青年団と共に各県の青年はもちろん、西日本から現役・OBの参加があり、約20名で開催。とても良い刺激を受け合い、今後は各地での婚活イベント実践の機運が高まった。</p>
	<p>○社会教育の魅力と可能性、社会教育関係団体の連携 （青年団や婦人会、老人クラブ、PTA、公民館等社会教育団体が連携した「であいのきっかけ」の場を創り出して行く。）</p>	<p>○「高知家デノモノ・ヨソモノ相談室」の設立 （であい・定住のサポートセンターとしての役割をもつ団体を立ち上げ、県内各地であいのきっかけを創り出し、サポートしていく。そこに社会教育団体の皆さんも巻き込み県民運動として盛り上げていく。）</p>	<p>◎草刈り講習会の実施 地元青年が移住青年に草刈りを教え、地域での交流が世代をこえて活発になるようにと企画。青年団での研修を終え、空き以降に移住青年との交流研修を予定。</p>
	<p>○青年団体の連携 （県内各地の青年団体が主催・主体で企画・携わる地域行事・イベントを「であいの場」として位置づけ、参加を促し、新たな「であいのきっかけ」の可能性を示す。）</p>	<p>○婚活イベントの開催 （リアルでの婚活イベントはもちろん、オンラインでの婚活イベントを開催しコロナ禍の中でも「集まる」「であい」場を作りだす。）</p>	<p>◎高知家ワカモノ運動会の開催（R3年6月20日（日）） 県内外地の青年団をはじめ、職種違いをこえて地域青年が約50名集い交流した。男女含め、友人など様々な出会いのきっかけの場となった。</p>
	<p>○よさこい×であい （「人をつなぐ」手段として広く認知されているよさこいの持つ魅力と可能性を、青年団チームからしっかり発信し、まわりを巻きこみ活動を活発にして行く。）</p>	<p>○本番前の夏合宿の開催 （昨年子どもキャンプが好評であったこともあり、より増幅させていけるよう動いていく。）</p>	<p>◎夏合宿を通じた若者交流の実施（R3年8月7日（土）、8日（日）） 子どもたちへよさこい踊りを教えることを通じて、若者の交流が活発になるよう企画。教えるにあたり、イベント当日だけでなく、日頃からの練習を通じてもつながりが深まっている。</p>
高知青年会議所	<p>○「明るい豊かな社会の実現」の理念のもと、青少年事業やひとづくり・まちづくりに関する様々な事業を企画・実行することにより、地域の課題解決に向け積極的に取り組みます。</p>	<p>・コロナ感染拡大により昨年度は中止となりましたが、令和3年度は十分な対策を行った上で、わんぱく相撲高知場所の開催や全国大会（男子の部・女子の部）へのチーム派遣など青少年育成事業の開催を通じて子供の成長している姿を体感することで、子育て世代の方々へ子育ての楽しさ等を実感出来る場を提供します。</p>	<p>7/4にわんぱく相撲高知場所を実施致しました。コロナの状況を見ながらではありますが全国大会に代表選手を輩出する予定です。</p>
	<p>○（公社）日本青年会議所本会との連携</p>	<p>・育LOM認定制度を実施。育児世代であるJCメンバーが家庭や仕事、JC活動を平行しながらも活躍できる子育て支援等を積極的に行なうLOM（各地青年会議所を指します）を指します。様々なライフステージにあるLOMメンバーが活躍できる組織環境の構築を通じて、誰もが活躍できる社会の実現を目指します。</p>	<p>スマート会議（WEB会議の導入、時短会議、議事進行の工夫、事前準備の徹底等）を行い活動しやすい環境を造りました。また育児休業制度を導入し、期間内の年会費の免除、現役会員の出産、育児による出席義務や経済的負担を減らしました。</p>

【令和3年度 各構成団体の「応援宣言及び取組計画」における取組状況について】

参考資料1

団体	応援宣言	取組計画	実績（予定）
高知県連合婦人会	○婚活サポーター(サブサポーター)としての活動や地域での青年の応援隊として交流します。	・県内7ブロックに分けて、各々の状況を聴きとり、他団体の方とも連携して(サブサポーター)活動に尽力します。	婦人会、JA女性部サブサポーターと連携し、取組中。
	○小中学校への食(伝統料理伝承)の支援や学習への参加を行います。(地域支援本部の一員として)	地域の実情を知るとともに、現状に添ったサポートを行う。	子どもたちに伝統料理を伝承するため、室戸市連合婦は羽根中学校へ20年間土佐皿鉢料理の出前授業を継続しています。第1期生も40才近くになりました。
	○家族の応援や地域での共働きの家庭への支援、交流などを行います。	特に子どもをまき込んだ活動をして家族や共働きへのサポートなど身近なところから交流します。	
	○年会報などで地域での活動を啓発します。	会報「ひろば」への掲載や周知を行う。	会報「ひろば」で各地の情報を掲載する。
	○連携することで横のつながりを作ります。	情報の共有化も含め、連携をとりたい。ウェブ会議も進めたい。	県下7ブロックで情報交換をしている。
認定特定非営利活動法人NPO高知市民会議	○子どもたちの多様性を尊重した、健やかな育ち場を紹介、提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ・「わいわいくじら」の発行を通じて、春・夏休みに子どもたちが楽しく学べる講座や親子で参加できるイベントを紹介し、子どもの健やかな育ちを支援する。 ・とさこタウンを開催し、子どもたちの創る「小さな高知」を通じて、子どもの多様な学びを支援する。 	<p>「なつやすみ号」には初めて掲載を希望する2団体を含む41団体から掲載の申込みがあり、動画やオンラインでも楽しんだり学んだりできる体験等も併せて114の情報を受けつけた。情報提供団体とのやり取りや編集作業を行い、6月8日(火)印刷会社にデータ渡し。校正作業の後、15,500部を7月初旬発行予定。順次仕分け・梱包作業を行い、高知市内の小中学校・幼稚園・保育所等には7月中旬発送し、その他の賛同企業等にも夏休みまでに配布予定。</p> <p>今年度の事業について検討中。現状出されている代替案は、A案:時期を遅らせて「かるぼーと」以外の場所で行う、B案:オンライン開催、C案:今年度は事業を行わない。</p>
	○地域で子どもを育てる拠点づくりを支援します。	・高知県が進める多機能型保育支援事業を通して、保育所を地域住民と子育て世代がつながり、“地域で子どもを育てる”拠点となる居場所を開設支援、継続支援を行う。	<p>多機能型保育事業実施園 18園(県下) (2021.6.17現在)高知市10園 室戸市1園 香南市1園 香美市1園 四万十市5園</p> <p>市内11保育園への活動支援として、情報発信、地域住民との連携調整、サロン等への参加を行う</p>
	○NPO、市民活動団体をサポートします。	・当団体が運営する高知市市民活動サポートセンターの利用促進し、子育てを応援・支援するNPOや市民団体の活動の活性化に努め、より充実した子育て支援を子どもや保護者へ届ける。	・市民活動サポートセンターにおいて、市民活動を資金面や広報、物品貸与、貸し会議室においてサポート。

【令和3年度 各構成団体の「応援宣言及び取組計画」における取組状況について】

参考資料1

団体	応援宣言	取組計画	実績（予定）
高知県商工会議所連合会	○情報発信を行います。	・機関紙(会報)により、各種事業の周知や啓発など、情報発信につとめる。	・今後、会報(約3,200社へ送付)で各種情報を発信する予定。
	○婚活事業を実施します。	・高知商工会議所女性会が出会いのきっかけづくりとして、婚活事業を実施する。	・実績なし。
	○各種セミナーを実施します。	・女性の活躍推進や人材育成セミナーを実施する。	・実績なし。
高知県商工会連合会	○こうち子育て家庭応援事業普及に協力します。	○こうち子育て家庭応援事業普及に協力します。	・こうち子育て家庭応援事業普及に協力
	○仕事と家庭の調和を図るための情報提供・組織づくりに努めます。	○仕事と家庭の調和を図るための情報提供を引き続き行います。 ○性別を問わず、育児休暇取得等子育てをしやすい職場環境の整備に努めます。	・仕事と家庭の調和を図るための情報提供・育児休業取得者(6名)のフォロー
	○関係機関と連携して広く情報提供を行います	○関係機関と連携して広く情報提供を行います	・情報提供の実施
高知県中小企業団体中央会	○本会が発行する機関紙、メールマガジン等を活用し、出会いや子育て等に関する情報提供やイベント等への勧誘を行います。	・会員組合等に対し結婚支援、子育て支援、ワーク・ライフ・バランス推進などに関する情報を本会が発行する機関誌「へんしも情報」、メールマガジン等を活用して提供を行う。 ・本会事務所の掲示板や通路に関連ポスターを掲示する。 ・コロナの影響等も考慮しながら、各組合会合や各種セミナー等のタイミングを活用した情報提供についても可能な範囲で取り組む。	・本会入口に設置しているパンフレットスタンドの目立つ場所に「るんだ」の育休取得促進のマグネットを常時設置した。 ・会員組合等に対し結婚支援、子育て支援、ワーク・ライフ・バランス推進などに関する情報を本会機関誌「へんしも情報」、メールマガジン等を活用して引き続き提供を行う。(去年は9月と10月号には関連記事を掲載) ・コロナ禍を考慮し、関係団体や組合の会合等のタイミングを活用した情報提供についても引き続き可能な範囲で取り組む。 ・上記取り組みについては、「高知県働き方改革推進支援センター」をはじめ関係機関・団体等と連携しながら推進する。

【令和3年度 各構成団体の「応援宣言及び取組計画」における取組状況について】

参考資料1

団体	応援宣言	取組計画	実績（予定）
高知県経営者協会	○行政等が実施する働き方改革関連事業の情報発信・啓発に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> ・協会機関誌の発行等の機会に広報チラシ配布の協力を行う。 ・協会HPで広報を行う。 ・会員企業の働き方改革等の取組を機関誌で紹介し横展開を図る。 ・女性活躍促進のための人材育成などをテーマに検討を開始する。 	イクメン企業アワードグランプリ受賞企業、ベストプラクティス企業の取組事例の紹介を機関誌でおこなった。 女性活躍促進に向けた取り組みとして女性部会の設置を準備中（11月1日予定）
日本労働組合総連合会高知県連合会	○仕事と生活の調和を図り、男女平等、均等待遇の実現に向けた啓発などを行うため、推進フォーラムや推進会議等を開催します。	<ul style="list-style-type: none"> ・男女平等参画推進フォーラムの開催 ・執行委員会や青年・女性委員会へ各種イベントの告知やチラシ配布、参加・参画を呼び掛ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・男女平等参画推進フォーラムは、連合高知・こうち男女共同参画センター「ソーレ」・高知県経営者協会の共催にて、6/19(土)にコロナ対策を施して実施。講師はWEBでの講演となった。参加者は総計432名でうち連合高知から44名が参加した。
	○行政等が主催する会議やセミナー等に積極的に参加を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、行政等が主催する会議やセミナー等に積極的な参加を構成組織に呼びかける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・案内のあったものは、都度、執行委員会や各種委員会で参加を呼びかけている。
高知県農業協同組合中央会	○就業者の所得向上に努め、安心して子育てができる環境づくりに取り組めます。	<ul style="list-style-type: none"> ・農業者の所得増大に取り組み、経営基盤強化により世帯形成を後押しする。 ・食農教育の取り組みを通じて、子どもの健全な食生活の実現を図る。 ・料理教室などの開催を通じて、子育て世代へ食への関心を高める取り組みを行う。 ・子育て世代の交流の場を設け相談し合える環境をつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・農業者の所得増大に向け、反収の向上や経営管理支援、コスト低減など、引き続き取り組む。 ・小学生を対象とした通年型の食農教育活動「親子あぐりスクール」を実施。また、単発型のイベントも開催する。女性部による中学校への出前講座など開催予定。 ・料理教室は、とさのさとアグリコレットで開催。今年度は3回シリーズを1～2回開催予定。 ・子育て世代に該当する45歳までの農業女性層をフレッシュミズ層と位置づけで、活動に取り組む。今年度は、仲間づくりに重点を置き、食や農に関心のある層との接点づくりに取り組む。
	○少子化対策に関する情報発信を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・啓発資材（ポスター・チラシ）の掲示・設置、情報発信など実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・適宜対応する。
高知県森林組合連合会	○各パンフレットの配布やポスターの掲示	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、公の場へのポスター掲示や、会員・関係機関への資料配布など積極的に情報提供を行っていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公の場へのポスター掲示や、会員・関係機関への資料配布など積極的に情報提供を行う。
	○中山間地域で安心して子育てができる環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との協力し、中山間地域へのIターン・Uターンの推進。 ・豊かな森林資源を活用し、新規就業の促進や就業者の所得向上に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との協力し、中山間地域へのIターン・Uターンの推進を行う。 ・豊かな森林資源を活用し、新規就業の促進や就業者の所得向上に努める。
	○育児休暇制度等の活用を推進	<ul style="list-style-type: none"> ・制度についての情報提供など、本会のみならず会員・関係団体等幅広く積極的な活用の推進に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・制度についての情報提供など、本会のみならず会員・関係団体等幅広く積極的な活用の推進に努める。

【令和3年度 各構成団体の「応援宣言及び取組計画」における取組状況について】

参考資料1

団体	応援宣言	取組計画	実績（予定）
高知県漁業協同組合連合会	○文書等により、少子化対策に関する様々な情報の提供を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・会員及び関係団体へ出合いや子育てを応援するためのチラシを配布したり、ポスターの掲示を行う。 ・少子化対策に関する取り組みや推進に協力し、情報提供等を行う。 	同左。
	○育児休暇制度等、積極的な活用を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ・各事業に対する利用・参加の呼びかけを行う。 	5人の小規模職場ですが、この年末から産休・育休取得予定の職員がおります。代替職員として、退職した職員の雇用により出産、子育てができる環境を整えました
	○働きやすい職場環境を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> ・時間単位有給休暇制度導入の検討を行う。 	職員にその効果の周知に努める。
高知県老人クラブ連合会	○市町村老連で子どもとの交流機会を持つことで、健やかな成長を見守り、手助けすると共に顔見知りになることで、登下校時の見守りや安全の確保に繋げて行くようにします。	<ul style="list-style-type: none"> ・希望する市町村老連で、子どもとの交流や見守り活動等を行うモデル事業を実施する。その成果を機関誌などで紹介し、広く周知していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「地域支え合い事業」のモデル老連で夏休みから年度内で世代間交流を実施予定。 ・各市町村老連で地域や学校と連携し、見守り活動や清掃活動を実施。 ・各市町村老連で子どもとの交流事業の実施。 ・老人クラブ活動事例集の中で、子どもとの交流事業等を紹介。
高知市老人クラブ連合会	○未婚化を防ぐため、若い人同士の出会いの場(きっかけ)を作る。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の未婚化の現状を把握するためにブロック及び単位クラブにサポーター・サブサポーターを増やす努力をする。 ・結婚を希望する若い人との交流の手はじめに地域活動の中に出会いの場を設定する支援を行う。 	コロナ禍が収束したら、未婚者を対象に公民館にてカラオケ大会を開催したい。
	○子ども達の登下校、公園、町角等での見守り活動を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・新入生の下校時の見守りや交通安全に関わる校区での見守りを行うと共に、登下校時に声かけをし、子どもたちとの拘わりを進める。 ・子どもの見守り隊を組織し、地域で継続して取り組む。 	単位老人クラブ役員を筆頭に県交通安全協会委員及び地域交通安全活動推進委員、地区担当駐在所員の協力、応援のもと、子どもたちの登下校等、安心安全を見守る。

【令和3年度 各構成団体の「応援宣言及び取組計画」における取組状況について】

参考資料1

団体	応援宣言	取組計画	実績（予定）
(株)高知放送	<p>○高知県がより、子どもを生み育てやすい地域となるよう、ラジオ・テレビの放送を通じて、少子化対策に繋がる情報提供に注力するとともに、これまで展開してきた「子育て応援キャンペーン」を引き続き、積極的に取り組んでいきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て応援イベント「すこやか2021」を開催。 ・アナウンサーによる「絵本の読み聞かせキャラバン」を、新型コロナウイルス感染状況を見極め、実施を再開。 ・夕方のニュース番組「こうちeye」内の「めばえ」コーナーの放送を通じて、赤ちゃんと子育てに奮闘するご両親を紹介する。 ・高知県少子化対策推進県民会議の様々な取り組みについて協力するとともに、ラジオ、テレビ放送を通じて広く県民に情報提供する。 ・出会いイベントや出産、子育てに関する情報を対象となる従業員に紹介する。 ・従業員が育児休暇、有給休暇等を取得しやすい職場づくりに努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て応援イベント「すこやか2021」を期間、場所を変更し、開催準備中。 ・「絵本の読み聞かせ」はコロナ感染予防で休止。 ・ニュース番組「こうちeye」内の「めばえ」コーナーは、再放送なども交え放送中。 ・男性社員の育児休暇について、今期初めて2名が取得。
(株)テレビ高知	<p>○県民の「出会い・結婚・出産・子育て」に関する一連の機運醸成に向け、社内・社外共に広報の助力に努めます。</p> <p>○少子化問題、育児・教育、各職場での少子化対策の取り組み等を、ニュース・情報番組で取り上げ、県民の皆さんへの情報提供に努めます。</p> <p>○ワーク・ライフ・バランス推進の考えに基づき、社内でも働きやすい環境作りに取り組めます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本件関連の番組取材、ニュース放送等を行うように努めます。 ・社内に於いてはポスター掲示、チラシ・ノベルティグッズ等の配付を行うと共に、配信された「応援団通信、各種研修・講座案内」等を社内メールで再送信します。 ・本件関連の番組取材、ニュース放送等を行うように努めます。 ・働き方改革の取り組みと共に、育児休暇制度等が利用し易い環境作りに取り組めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・県民の「出会い・結婚・妊娠・出産・子育て」に関する一連の機運醸成に向けて、番組取材、ニュース放送等を行った。 ・社内においては配信された「応援団通信、各種研修・講座案内」等を社内メールで共有しました。 ・少子化問題、育児・教育、各職場での少子化対策に向けた取り組み等を、ニュース・情報番組で取り上げ、県民への情報提供を行った。 ・ワーク・ライフ・バランス推進の考えに基づき、社内でも人事担当者を中心として働きやすい環境づくりに取り組んだ。
高知さんさんテレビ(株)	<p>○「高知家の出会い・結婚・子育て」に関する取り組み等をニュースや情報番組を通じて、県民のみなさんへ広く知ってもらおうよう努めます。</p> <p>○社内的にも「育児休暇制度」などを利用し、復帰しやすい職場の環境作りを目指します。</p>	<p>ニュースや番組で、少子化対策の取り組みや、子育てを応援する情報を取材し放送するよう努める。</p> <p>「ワークライフ・バランス」の取り組みとして、有給休暇の積極的な取得推進をする。また子育て支援として「育児休業制度」などを利用して復帰しやすい職場の環境作りを努める。</p>	<p>情報番組の中で「高知で恋しよ!!マッチング」について紹介した。</p> <p>有給休暇の取得をはじめ、「ワークライフバランス」の取り組みを推進、継続していく。令和3年度の育児休業者は2名、出産後もほぼ全員が復帰。子育て世代の局員もキャリアを重ねて活躍している。</p>

【令和3年度 各構成団体の「応援宣言及び取組計画」における取組状況について】

参考資料1

団体	応援宣言	取組計画	実績（予定）
日本放送協会高知放送局	○ワーク・ライフ・バランスの取り組みを推進させ、働きやすい職場の環境づくりを進めています。	・連続休暇など希望に沿った休暇取得の推進を図る。また、子育てを支援するため、育児休暇や時短勤務などを利用しやすい職場環境づくりに努める。	・連続休暇など希望に沿った休暇取得の推進を図っており、4月から5月にかけて多くの職員が比較的長期の連続休暇を取得した。
(株)高知新聞社	○少子化対策や子育て支援のフォーラム、セミナーなどについて、主催、共催、後援を行い、紙面やウェブサイトを通じて県民への情報提供に努めます。	少子化対策や子育て世代を応援する場となるフォーラムやセミナーを主催、後援する。新聞紙面やウェブサイト、SNSなどを使って、参加を呼び掛ける。内容は記事化し、広く県民に伝える。	同左。
	○毎週金曜日に発行している「読もっか こども高知新聞」や、「赤ちゃん会」「こども県展」などの主催事業を通じて、高知の子どもの健やかな成長を応援していきます。	創刊72年目を迎える「読もっか こども高知新聞」、次回で90回目となる「赤ちゃん会」、73回目となる「こども県展」など、県民に長く親しまれてきた主催事業を引き続き開催する。	同左。
	○高知で子育てをするお父さん、お母さんを応援するため、ウェブメディア「ココハレ」を通じ、子育てのヒントになる情報や、おでかけの情報を発信していきます。	2020年5月5日にリリースしたウェブメディア「ココハレ」を通じて、子育てに役立つ情報や家族で楽しめるイベント情報などを発信していく。	同左。
	○男女問わず、育児をしながらでも、時短勤務や時差出勤制度を利用して働き続けられるように、ワークライフバランスの充実に取り組んでいます。	同左。	同左。
高知県市長会	○市の行う少子化対策について、国等へ必要な要望を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・春の定例会にて決定した要望事項を四国市長会に提出し、その後全国市長会を通じて国へ要望を行う。 ・秋の定例会にて決定した事項を高知県に対して要望する。 	<p>【実績】</p> <p>春に行われた四国市長会議では、「子育て支援施策の充実強化」の項目の中で新型コロナウイルスの感染拡大が少子化に拍車をかけることが懸念されることから、昨年5月に策定された「少子化社会対策大綱」に基づく少子化対策のさらなる推進として、ライフステージの各段階に応じた支援制度について既存制度の充実・強化並びに新たな支援制度の創設を国に対して要望した。</p>
	○関係機関と連携して各市に対する情報提供等を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出会い・結婚・子育て応援事業の広告物を各市(11市)へ配付する。 	<p>【実績】 出会い結婚・子育て応援事業の広報物を各市に配布した。</p> <p>【予定】 " 広報物を各市に配布予定。</p>
高知県町村会	○町村の行う少子化対策について、国等に必要な制度要望を行います。	<p>「四国四県町村長・議長大会」(R3.9開催予定)において「医療・福祉施策の充実・強化」として、下記の少子化対策に関連する要望事項を採択し、国等へ要望活動を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの医療費無償化 ・子ども・子育て支援新制度のさらなる質の改善に必要な財源の確保 ・少子化対策事業の継続実施が可能となる財政支援措置 ・幼児教育・保育の無償化に用いる事務費等への継続した財政支援 ・慢性的な保育士不足の解消に向けた雇用管理改善などの職場の環境改善 	<p>【予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R3.10.5に「四国四県町村長・議長大会」を開催し、左記の内容を提案する。 ・R3.10月～11月頃に県選出国會議員に対し、左記の内容を要望する。 ・R3.12月頃に県に対し、左記の内容を要望する。
	○関係機関と連携して各町村に対する情報提供を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出会い・結婚・子育て応援団の啓発資材を事務局に設置する。 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出会い・結婚・子育て応援団の啓発資材を事務局に設置した。

【令和3年度 各構成団体の「応援宣言及び取組計画」における取組状況について】 県民会議（1）

応援宣言	取組計画
○育児休暇・育児休業の取得を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> 各構成団体において、だれもが仕事と育児を両立しやすい職場環境をつくり、従業員の希望に応じた育児休暇や育児休業の取得を応援する。 「高知家の出会い・結婚・子育て応援団」と連携した、県民運動の展開と県民に対する意識の醸成を図る。

団体名	実績
高知県社会福祉協議会	・対象職員の希望に応じて育児休暇及び育児休業の取得を承認しており、引き続き取得を応援する。
高知県高等学校長協会	・人事評価の面接の中で、各人の過程状況等を確認する機会を設けるようにしている。
高知県保育所経営管理協議会	・各施設において、仕事と育児を両立できるよう、育児休暇・育児休業の環境づくりをしている。
高知県保育士会	・職員の子育てを応援できるような職場環境づくりを促す活動を継続していく。
高知県国公立幼稚園・こども園会	・職員が希望する育児休暇の取得が出来ている。
高知青年会議所	・育児休暇制度を導入致しました。
高知県連合婦人会	<ul style="list-style-type: none"> 若いママたちの支援をサポートしていく。少しでも息抜きできる環境を作りたい。 郷土料理の試食会を開催して、少しでもリラックスさせてサポートする。
高知県商工会連合会	・各職員が仕事と育児を両立しやすい職場環境をつくり、従業員の希望に応じた育児休暇や育児休業の取得を応援する。
高知県中小企業団体中央会	<ul style="list-style-type: none"> 本会が発行する機関誌「へんしも情報」に、高知家の出会い・結婚・子育て応援団の募集案内に合わせて、育児休暇・育児休業の取得促進に関する記事を掲載予定。（取得促進宣言の賛同企業募集） 本会入口に設置しているパンフレットスタンドの目立つ場所に「るんだ」の育児取得促進のマグネットを常時設置。
日本労働組合総連合会高知県連合会	・各加盟組織においては、春闘（春季生活闘争）をはじめとした会社側との協議・交渉の場を通じて、「働きやすい環境づくり」に向けて鋭意取り組んでいる。その中で、育児休暇・育児休業や時間単位での休暇取得は組合員コースの高い案件であり、多くの組織が精力的に取り組んでいる。
高知県農業協同組合中央会	・取組の推進を図る。
高知県森林組合連合会	<ul style="list-style-type: none"> 育児休暇等の制度について情報提供及び活用の推進。 「出会い・結婚・子育て」に関するパンフレット等の配布。
高知県漁業協同組合連合会	・安心して出産育児ができる職場環境の実現
高知県老人クラブ連合会	・育児休暇・育児休業制度は既に導入済。

【令和3年度 各構成団体の「応援宣言及び取組計画」における取組状況について】 県民会議（2）

応援宣言	取組計画
○時間単位年次有給休暇制度の導入を支援しま	<ul style="list-style-type: none"> 時間単位年次有給休暇制度の導入を支援するセミナーを開催する。 会員団体向けに行っている主要事業（経営に役立つ情報提供・支援サービス等）に、支援サービスメニューを盛り込む。 ※追加する内容：時間単位年次有給休暇制度導入のための情報提供等（労使協定、労務管理等への支援）

団体名	実績
高知県社会福祉協議会	・既に、時間単位で取得可能な制度としており、職員の希望に応じた時間で取得がされている。一方、一日（又は半日）単位で計5日以上取得が義務化されているため、付与された年次有給休暇日数のうち5日については一日（又は半日）単位での取得をするよう実績確認を行い、年度末までの取得を促している。
高知県歯科医師会	・時間単位年次有給休暇制度の導入は実績なし（半日単位の年次有給休暇は導入している）
高知県高等学校長協会	・導入されており、年休が取りやすいよう同僚の理解を深める取り組みが重要となる。
高知県保育所経営管理協議会	・時間単位年次有給休暇制度を導入している。
高知県保育士会	・時間単位年次有給休暇制度の導入を促す活動を継続し、労務管理に関する研修も実施していく。
高知県国公立幼稚園・こども園会	・時間単位年次有給休暇制度を実施している。
高知青年会議所	・当会議所職員に対する時間単位年次有給休暇制度はすでに導入しております。今後は会員企業に向けての情報提供を中心とする方向です
高知県連合婦人会	・時間単位年次有給休暇制度は全体的に実施されていない。（30分や2時間単位の事業者もある）
高知県商工会連合会	・時間単位年次有給休暇制度導入済み。
高知県中小企業団体中央会	・会員組合、組合員企業からの時間単位年次有給休暇制度の導入に関する個別相談に適宜対応するとともに、「高知県働き方改革推進支援センター」や社会保険労務士等を紹介。
高知県中小企業団体中央会	・時間単位年次有給休暇制度を導入している。
日本労働組合総連合会高知県連合会	・各加盟組織においては、春闘（春季生活闘争）をはじめとした会社側との協議・交渉の場を通じて、「働きやすい環境づくり」に向けて鋭意取り組んでいる。その中で、育児休暇・育児休業や時間単位での休暇取得は組合員コースの高い案件であり、多くの組織が精力的に取り組んでいる。
高知県森林組合連合会	<ul style="list-style-type: none"> 時間単位の有給休暇制度は導入済み、時間給取得実績も多数あり。 未導入会員に対しては、制度について情報提供を行うとともに、導入に向けて推進に努める。
高知県漁業協同組合連合会	・職員の理解を深める。
高知県老人クラブ連合会	・時間単位年次有給休暇制度導入済み。
高知市老人クラブ連合会	・時間単位年次有給休暇制度導入に向けて、協議中。

応援宣言	取組計画
○少子化対策に関連した情報を積極的に広報します。	<ul style="list-style-type: none"> ・各構成団体の強みを生かした広報手段（会報誌やニュース番組等）により、結婚支援、子育て支援、ワーク・ライフ・バランス推進に関する情報を県民に広報する。 ・高知県子育て応援マスコットパンダ「るんだ」を積極的に活用する。 （会報誌等に「るんだ」のイラストを活用、イベントに「るんだ」の着ぐるみを活用等）

団体名	実績
高知県高等学校長協会	・県教委からの各種の情報を活用して、教職員に周知するとともに各制度の理解を深めている。
高知県保育士会	・広報誌や各会員園での情報発信を強化していく。
高知青年会議所	・各団体様からご案内いただく会報誌やご案内を会員メーリングリストを活用し情報提供を行っております。
高知県連合婦人会	・家族や趣味など、充実した人生を送るために、広報手段で学習する機会を発信していく。
高知県商工会連合会	・関係する資料を職員向けの電子掲示板で共有。
高知県中小企業団体中央会	・本会機関誌に、高知家の出会い・結婚・子育て応援団の募集案内や「こうち出会いサポートセンター」の紹介記事を掲載予定。
高知県農業協同組合中央会	・組織内へ適宜情報提供を行う。
高知県森林組合連合会	・ポスターの掲示、会員へ情報提供など広報活動に努める。
高知県漁業協同組合連合会	・資料の会員漁協への配布による広報に努める。
高知県老人クラブ連合会	<ul style="list-style-type: none"> ・全会員に配布している機関紙に子どもとの交流等を行なっている様子を掲載する。 ・老人クラブ活動事例集にこどもとの交流や学校の清掃などを通じて支援している事例を掲載し紹介。
高知市老人クラブ連合会	・掲示物の協力。